



JAMS NEWS

日本経営システム学会

<http://www.jams-web.jp/>

日本経営システム学会 第72回全国研究発表大会のご案内

会員の皆様には、時下益々ご清祥こととお慶び申し上げます。さて、日本経営システム学会第72回全国研究発表大会が2024年5月18日(土)、19日(日)に開催されます。多くの会員の皆さまのご参加およびご発表を心よりお待ちしております。

記

開催日：2024年5月18日(土)、19日(日)

主催校：麗澤大学 柏キャンパス

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

交通アクセス <https://www.reitaku-u.ac.jp/about/access/>

開催形式：対面での実施

連絡先：実行委員長 麗澤大学 吉田健一郎 E-mail:ken@reitaku.jp

主催：日本経営システム学会

統一論題：「AIと経営システム」

基調講演：「ひとにやさしいAIと経営システム」

麗澤大学工学部 教授 小塩篤史 氏

参加費：会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員・同学生会員はそれぞれ会員・学生会員と同額、非会員 6,000円、非会員学生 4,000円(当日支払は各1,000円高)

※参加人数の事前把握と受付混雑緩和のため、事前の参加申込へのご協力をお願いいたします。

懇親会費：会員 5,000円、学生会員 3,000円、協賛学会員 5,000円、非会員 6,000円

(当日支払各1,000円高)。準備の関係上、事前申し込みをお願いします。

昼食：最寄りのコンビニエンスストア(セブンイレブン)やモスバーガーなどをご利用ください。

宿泊：最寄駅である南柏駅にホテルが1軒ございます。また、会場の隣の駅である柏駅に多数ございますので、各自でご手配下さい。

参加申込：本JAMS NEWSに同封の振込用紙またはHPの振込方法を参考に5月10日(金)までに上記金額をお振込み下さい。期限後に振込みされた方は振込控えまたはコピーをお持ち下さい。

■大会会場へのアクセス

南柏駅からのアクセス

- ・常磐線各駅停車にて「南柏」駅で下車し東口を降りて、徒歩で15分。バス停1番線乗り場(何行でもOK)から乗車し、「向原」もしくは「麗澤大学前」にて下車。校舎「さつき」までお越してください。
- ・タクシー 所要時間/約5分、料金/約800円※タクシーの所要時間と料金はたまかな目安です。道路の混雑の状況によって異なることがあります。

■研究発表に関する細則について

当学会では、研究発表大会をスムーズに運営するために、口頭発表に関して「研究発表細則」(学会ホームページ <http://www.jams-web.jp/download/jams-kenkyuuhappyou.pdf>)に従って運営しています。口頭発表を申し込まれる前にご確認ください。なお、この細則は、大会委員会および大会実行委員会により運用されます。不明な点がございましたら、学会事務局へお問い合わせください。

■学生研究発表優秀賞について

当学会では、学生セッションの研究発表を審査して優秀な発表には「学生研究発表優秀賞」を授与しています。学生であれば、正会員・学生会員を問わず、学生セッションの研究発表は審査の対象となります。ただし、下記の点にご留意下さい。

- ・学生セッションの発表は、正会員との連名とし、ファースト・オーサーは学生とします。
- ・学生セッションでの単独発表は、正会員の学生に限ります。
- ・学生研究発表優秀賞の受賞対象者は、単独発表、連名発表のファースト・オーサーの学生のみとします。
- ・学生セッションの発表原稿は、会員の種別を問わず2頁とします。

第71回全国研究発表大会の報告

大会実行委員長 東北大学 石田修一

第71回全国研究発表大会は、2023年11月18日（土）、19日（日）の2日間、東北大学 青葉山キャンパスに開催させていただきました。

統一論題は「シネシスと経営システム」とし、基調講演は「組織の変化マネジメントにおける統合的視点の重要性 - “Synesis” が提示する視点-」を東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻の高橋信専専攻長にご発表いただきました。

研究の発表件数は89件（一般発表33件、学生発表49件、研究部会発表7件）であり、参加者は155名と多くの方々にご参加いただき、活発な議論が行われました。

また、懇親会では49名のご参加があり、盛大に開催することができました。

会長の椎原先生をはじめ理事の先生方、事務局の皆様、発表・司会をお引き受け下さった会員の皆様の多大なご協力を賜り、無事開催を終えることができました。深く御礼申し上げます。

学生研究発表優秀賞について

表彰委員長 深澤 琢也

第71回全国研究発表大会（会場：東北大学 青葉山キャンパス）終了後、表彰委員会において、厳正かつ慎重に受賞候補者を選考いたしました。その後、理事会の審議を経て下記7名が学生研究発表優秀賞の受賞者に決定しましたので報告いたします。

「ECサイト上における消費者の過去の閲覧行動の多様性を考慮したセッション中の購買予測」

福井悠斗（東海大学）

「カフェテリア方式を採用する食堂における自動献立作成」

山崎俊太郎（神奈川大学）

「試合の勝敗に着目したスポーツの現地観戦を促す広告メッセージの検討」

室井慎太郎（法政大学）

「ゲーム実況動画の広告効果に関する実証分析」

荒井穰（東京工科大学）

「投資家向け企業開示情報に基づく社会環境変化時の企業適応行動に関する企業情報マイニングの試み
—気候変動がもたらすリスク・機会に対する企業適応行動のマイニング—

実井貴哉（東京都市大学）

「VQ-Conditional StyleGAN2によるユーザ属性情報を考慮した画像生成に関する研究」

大池樹（上智大学）

「Q&A サービスにおける良質な回答を増加させるための推薦システムの提案」

谷畑耀（上智大学）

第72回 日本経営システム学会 全国研究発表大会 プログラム

【6月18日(土)】 受付開始10:00～(場所: 麗澤大学 校舎さつき)

時間	会場
10:30～11:00	評議室(3203)
11:10～12:10	理事室(3202)
12:15～12:45	各種委員室(校舎の2階の教室を利用します)、表彰委員会(3204)
12:50～13:50	総会(3101)
13:50～14:00	表彰式(3101)
会場(3101)	
実行委員長挨拶	麗澤大学 吉田 健一郎
会費挨拶	大塚工業大学 椎原 正次
14:10～14:25	
基調講演:「UとiやさいAIと経営システム」	
14:25～15:25	麗澤大学工学部 小塩 真史 氏
15:25～15:40	

休 息

時間	A会場 (一般:3101)	B会場 (一般:3102-A)	C会場 (一般:3102-B)	D会場 (学生:3103)	E会場 (学生:3104)
15:40～16:10	ブザルのCOVID-19関連医療製品の関連と特許権保護 (ニューノーマル研究部会) * 日本大学 加藤 晴子 * 大阪大学 三森 八重子 東京国際工科大学 上條 浩一 日本大学 加藤 浩	ミドルマネージャー王朝によるSDX推進モデルへの資源配分における情報管理的アプローチ (経営品質科学部会) * 産業能率大学 高坂 一郎 明治大学 山下 洋史	DXを考慮した階層的トピックの枠組みに関する研究 * 大阪工業大学 藤田 弘典 * 大塚工業大学 能勢 望一	感性デザインによる職場ストレス防止策 * 早稲田大学 康永 直樹 早稲田大学 三原 康司	財政力指数向上のための定量的政策立案方法の提案—包摂分析による自治体を対象の分析 * 青山学院大学 馬場 翔吾 青山学院大学 藤本 薫 青山学院大学 熊谷 敏
16:10～16:40	An Analysis of Start-up Ecosystem in India (ニューノーマル研究部会) * 大阪大学 三森 八重子	コミュニケーション・ネットワークにおける固有ベクトルの中心性に関する研究 (経営品質科学部会) * 短知山立大学 郷 年結 明治大学 山下 洋史 山梨学院大学 金子 勝一	メタハースを活用した新たな教育支援プロジェクト * 近畿大学 片岡 隆之 (一般)営業と研究所 潮尾 誠	ソーシャルスタイル理論を基にした幸福度向上による離職防止 * 早稲田大学 康永 直樹 早稲田大学 三原 康司	新聞記事のテキストマイニングによる産業界の動向把握 * 東北大学 加納 万穂加 東北大学 永松 博明
16:40～16:50					
16:50～17:20	上場企業の開示データによる不正会計の兆候の分析 (ニューノーマル研究部会) * 法政大学 石島 隆	若年就業の心理的資本と組織適応に関する実証研究—林式心理学者からのアプローチ (経営品質科学部会) * 横浜商科大学 東海 詩帆	日本酒造りに関する産学官連携の成功要因に関する研究 * 秋田大学 益満 環	量的比較分析(MCA)による職業研究者のワークモチベーション規定要因の検討 * 立命館大学 前川 友裕 立命館大学 吉田 克利	感情分析を用いた野球選手の採点システム * 東海大学 江澤 美花 東海大学 田嶋 紀夫 東海大学 福井 悠斗
17:20～17:50	モジュール製造をコアビジネスの効率化に関する研究 * 駒澤大学 杉野 祐一 元梅浜市立大学 藤本 祐実 東北大学 永松 陽明	持続可能な高い現場の「働きがい」に関する研究—テキストマイニングによる製造現場アンケートの探索的分析 * 立命館大学 横田 昌雄 立命館大学 澤口 学 立命館大学 赤城 弘一	地域市町村の成長・衰退分類と成長要因分析モデル—福島県市町村の分析事例 * 福島大学 國分 一典 福島大学 樋口 良之	物流データの半導体市場予測への活用可能性について * 立命館大学 齋藤 麗 立命館大学 小田 哲明 法政大学 玄場 公規	5Gサイトにおける消費者の購買行動に対する忘却を考慮したセンシング中の購買予測 * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田嶋 紀夫 東海大学 江澤 美花
17:50～18:10					
18:10～19:40					インフルエンサーとしてのYouTube総合動画モデル * 東海大学 福井 悠斗 東海大学 田嶋 紀夫 東海大学 江澤 美花

休 息 (懇親会会場設置)
懇親会

【5月19日(日)】 受付開始9:30～(場所: 慶応大学 校舎5つぎ)

時間	A会場 (一般:3101)	B会場 (一般:3102-A)	C会場 (一般:3102-B)	時間	D会場 (学生:3103)	E会場 (学生:3104)
10:00～10:30	インフラの特徴を踏まえたセミナー(デジタル型アーキテクチャ)の提案 * 首都圏連携路 泉谷 厚徳 立命館大学 澤口 学	異分野研究・トランスディシiplinary研究向け評価システム * 統計数理研究所 本多 啓介 統計数理研究所 浜田 ひろか	福島原子力事故の事例研究 現場成員はなぜ選ばなかったのか * 埼玉大学 瀧波 康修	10:00～10:20	シーズ(技術)探究とニーズ(要求)探索による新規システム開発-新商品開発過程の研究 * 早稲田大学 山本 真依子 早稲田大学 大野 高裕	産業用作業機械の電動化普及を目的としたトータルコスト評価モデル * 立命館大学 福留 未菜 立命館大学 浅 宣明
10:30～11:00	製品企画・開発の失敗と成功要因の見える化と「活用性の組み作り」に関する研究(第2報) * 技術士 吉田 雅雄 立命館大学 澤口 学	AtanassovのIntuitionistic Fuzzy Setsに対するKnowledge Measureを用いたMADMによる投資判断選択における評価要素のウェイト推定 * 愛知淑徳大学 上原 衛 中央学院大学 阪田 邦弘	秋田豪雨における地元自治体の災害対応に関するインタビュー調査-東日本大震災の教訓は活かされたか? * 秋田大学 益満 環	10:20～10:40	産業創成期におけるスタートアップ企業の特徴-核融合産業における事例研究 * 東北大学 西内 友也 東北大学 石田 修一	Alzheimer型認知症診断を事例とした動的多因子文納モデルによる新たな医療経済性評価 * 立命館大学 新井 崇之 立命館大学 浅 宣明
11:00～11:10	「指定都市」人口上位5都市における総合計画の現状要因分析 * 横浜市立大学 藤崎 晴彦 東北大学 永松 陽明	わが国のスマートシティ戦略に関する考察-豊橋市の地域マイクログリップ構築の事例を中心にして * 国士舘大学 祝所 智郎	高速クラウド移行方式の現業とコロナ禍での実践 * 立命館大学 横田 修一	11:10～11:30	地域の価値活動におけるアーク活用と発展段階の提案-ふるさと納税事業におけるアンケート調査 * 長崎大学 藤谷 素裕 摂南大学 久保 貞也	Insurtech業界における組織間関係のネットワーク構造の変化 * 関西大学 李 佳ゼン 関西大学 尾高 匡 関西大学 伊佐田 文彦
11:10～11:40				11:30～11:50	日本の中小企業におけるITサービスを活用する要因の定量分析 * 法政大学 石川 雅章 法政大学 玄梅 公規	ヘルスレコードにおけるエコシステムの進化 * 関西大学 尾高 匡 関西大学 李 佳ゼン 関西大学 伊佐田 文彦
11:40～12:10	サブ/シェアードネットワークの取引構造に関する概念モデルの構築 * 新潟国際情報大学/東北大学大学院 佐々木 操子 東北大学 永松 陽明	CVCに集まった中核対話手法によるオープンイノベーションの評価手法の提案 * 立命館大学 藤本 優一郎 立命館大学 澤口 学	情報システム部門のITケイハイブリシティは構成要素に関する考察 * 立命館大学 横田 修一	11:50～12:10	商品の人気度変化と直近の出荷傾向を考慮した販売周期のあるべき需要予測 * 神奈川大学 岡部 剛翔 神奈川大学 片岡 英樹	中国からの訪日観光客の旅行経路のネットワーク構造と満足度 * 関西大学 李 子奇 関西大学 藍木 秀 関西大学 伊佐田 文彦
12:10～13:00	休 憩 (各委員室)					

時間	A会場 (一般:3101)	B会場 (一般:3102-A)	C会場 (一般:3102-B)	時間	D会場 (一般:3103)	E会場 (一般:3104)
13:00～13:30	長寿ファミリー企業の成功要因に関する事例研究 * 国学院大学 手塚 貞治	ふるさと納税事業のDX評価に向けた実証調査 * 摂南大学 久保 貞也 摂南大学 幾合 菜花	ニューノーマル時代の組織市民行動研究とはー 状況の身体性と行動の実現可能性の視点から * 久留米大学 奥井 秀樹	13:00～13:30	ハロー半導体産業における競争力要因の分析ー半 導体製造業との関係性 * 立命館大学 下坂 英司 立命館大学 田中 邦明	URAと大学ランキングの関連性についての研究 * 立命館大学 谷口 正城 大阪大学 上西 啓介 法政大学 玄場 公規
13:30～14:00	創発的な企業経営を支える3つの要素に関する考 察ー1=AI認知・非認知スキル、経営システム＝ * UBエルテム大学 河川 真一郎 中央学院大学 Bayasgalan Oyuntsetseg ベトナム外国貿易大学 Tran Thi Kieu Minh	公共機関への「デジタルガバナンス・コード2.0」の適 用の可能性 * 関東学院大学 本田 正義	オンラインとオフラインの融合下における共創戦略 の再考ー時間・空間・物質のマネジメントによるビジ ネスのProactive転換の貢献と課題ー * 立正大学 金森 孝浩	13:30～14:00	日本と台湾の電子回路基盤産業のハバネルデー分 析による収益性格差の考察 * 早稲田大学 山口 鏡敏	女子大学の立地とアクセンリテリ評価 * 昭和女子大学 齊藤 綾理子 早稲田大学 大野 高裕
14:00～14:10 14:10～14:40	Study on the Standardization of the Utilization of SECI Model for the Improvement of the Application of Artificial Intelligence Technology in Manufacturing Enterprise Management. * Chang Chen常嵐	認知症にみる生命保険の課題と解決へのイノベ ション * 法政大学 井口 卓郎	地域ビジネス研究における計量分析再考 * 東京都立産業技術大学院大学 板倉 広昭	体 験(各委員会)校舎2階の教室を利用)		
14:50～15:20	Current status and issues of information education due to the new corona * グリーンランパン中京 吉田 伸生	製品およびビジネスの設計知識の伝承方法ー設計 作業情報を体系的かつ経時的に可視化した設計知 識の伝承効果 * タクミナ 中村 昇平				

ニューノーマル研究部会のお知らせ

ニューノーマル研究部会 2024 年度第 1 回会合（通算第 27 回）（ビジネスモデル分科会）

開催日時：2024 年 4 月 13 日（土曜日）14 時～15 時 30 分

開催方法：オンラインで開催（ZOOM）

講演タイトル：「日本の将来はインドしかない！」

講師：関西日印文化協会・副会長 日印関係コンサルタント 磯貝富夫様

講演内容：今やインドは世界 1 の人口を抱える大国となり、世界中の注目を集めている。まさに「インドの世紀の幕開け」と言えよう。今の世界情勢を鑑みると、世界経済の 8 割を占める G20 の中で日本を含む G7 の経済が縮小していく一方、グローバルサウスの力が増大している。そしてインドはそのグローバルサウスの盟主である。歴史を振り返れば、日本とインドはどの国よりも良好な関係を続けてきた。今後を考えると、とりわけ経済安全保障の観点からインドとの良好な 2 国間関係の維持は日本にとってきわめて重要である。私は常々「日本の将来はインドしかない！」と主張してきた。私はこれまで 40 年間に世界 60 ヶ国を訪問してきたが、その最後の 11 年間にインドで過ごした。その実体験に基づいて肌感覚でそう感じ、そう訴えている。本講演では、2050 年という節目を見据えて、日本が今後インドとどのように付き合いしていくべきなのか、ビジネスと学術の両面から具体策を提言したい。

参加方法：以下の URL から出席可否の登録をお願いします。ご登録締め切りは 2024 年 4 月 11 日 17 時です。<https://forms.gle/od2d3u5Yt1xv8A5Z9>

ご登録者には後ほど ZOOM 招待状を送付させていただきます。

※ご不明な点がございましたらご連絡ください。また今後会合のお知らせを希望されない方は下記までご連絡ください。三森八重子・大阪大学招聘教授 dt4y-mtmr@asahi-net.or.jp

研究部会 Web ページ：<http://www.jams-web.jp/information/sectnn2024.html>

ヒューマンリソース（HR）研究部会のお知らせ

開催日時：2024 年 5 月 11 日（土） 15:00-17:00

開催場所：ZOOM によるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先（幹事）：金子勝一（山梨学院大学） Tel.055-224-1337 E-mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ：<http://www.jams-web.jp/information/secthr2024.html>

経営モデル研究部会のお知らせ

開催日時：2024 年 6 月 8 日（土） 15:00-17:00

開催場所：Zoom によるオンライン会議形式

発表予定者：調整中

連絡先：田畑 智章（東海大学） TEL.03-3441-1171（代表）/E-Mail:tabata@tokai-u.jp

// 金子 勝一（山梨学院大学） TEL.055-224-1337/E-Mail:kaneko.shoichi@c2c.ac.jp

研究部会 Web ページ <http://www.jams-web.jp/information/sectmm2024.html>



日本経営システム学会

住所 〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 パラードハイム 703
TEL03-3371-5324・FAX03-3371-5185
E-Mail: keieisys@jams-web.jp